



臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

所得の低い方や子育て世帯の負担を緩和します



臨時福祉給付金

□支給対象者

平成26年度分の住民税が課税されていない方（6月中旬頃に決定）。ただし、

- ・課税されている方の扶養親族などになっている場合
- ・平成26年1月1日時点で生活保護を受けている場合は対象となりません。

□支給額

- ・一人につき1万円。
- ・次の年金や手当の受給者は1人につき5千円を加算。

老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金・児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当 など

※複数該当でも加算は一律5千円。

子育て世帯

臨時特例給付金

□支給対象者

次の①②両方の要件を満たす方が対象です。

①平成26年1月1日の児童手当（特例給付を含む）を受給。

②平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額未満。

□対象児童

次の①または②の要件を満たす児童が対象です。

①平成26年1月1日の児童手当（特例給付を含む）の対象。

②平成26年1月1日に生まれ、または帰国した児童で平成26年2月分の児童手当を受けている方。ただし、

・臨時福祉給付金の対象となる児童

・平成26年1月1日時点で生活保護を受けている世帯の児童は対象となりません。

□支給額

対象児童一人につき1万円。

給付金の申請方法

支給対象となる可能性のある方には、6月末ごろ申請書を送付します。

申請書の記入方法など、詳しくは申請書に同封する「記入例」や「留意事項」をご覧ください。

□申請期間／平成26年7月1日～12月末。

□提出書類／①申請書。

②本人確認書類（運転免許証写真付きの住基カード、パスポート、健康保険証などの写し）。

③振込口座が確認できる書類（金融機関名・口座番号・口座名義人がわかる通帳の写し）。

④臨時福祉給付金の加算対象者はそれを確認できる書類の写し。※省略できる場合があります。詳細は申請書に同封の書類をご覧ください。

⑤子育て世帯臨時特例給付金について、公務員の方は勤務先から交付された「公務員児童手当受給状況証明書」。

□提出方法／郵送（申請書に返信用封筒を同封していただきます。※本庁舎や市役所大麻出張所などの窓口では受け付



申請書について
ご注意ください！

けいたしません。
□送付先／☎067・8674高砂町6 江別市役所臨時福祉給付金等事務室

●一部の方は臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金の両方の申請書が届きます。その場合は、できるだけ早く支給するため、両方の申請を出してください。（実際に支給されるのは片方のみ。）

支給要件該当者で、7月中旬になっても申請書が届かない場合は臨時福祉給付金等事務室へご連絡を！

〔詳細〕臨時福祉給付金等事務室 ☎381・1092（江別市役所の代表電話からは転送できません。）

●今後の予定

6月末ごろ 市から申請書など一式を郵送。
※公務員児童手当の方除く。

7月1日～ 申請書に必要事項を記入、必要書類を添えて市役所に郵送。

申請後 1～2か月程度（見込み）で指定口座に給付金を振り込み。

12月末 申請受付終了。



地域健康づくり 推進員を ご存じですか？



健康づくりのパートナー
として活躍中！

地域健康づくり推進員は『えべつ市民健康づくりプラン21』（平成15年策定）に基づき地域における健康づくりのサポーター役として誕生しました。市から委嘱を受けた推進員は、地区別・小学校区別に健康づくりの情報提供や事業の企画など経験を生かして活動しています。

り事業で活躍中です。今年は9月27日に大麻地区で開催する団地造成50周年記念ウォーキング大会でもスタッフとして活躍が期待されています。

《活動内容》

- ・地域の健康づくり活動のサポーター（自治会やボランティア組織と連携）
- ・健康づくり事業の企画・実施（フルディックウォーキング講習会、健康講演会など）
- ・保健センターや関係団体とのパイプ役（地域の要望提案、関連事業の紹介）

また平成24年度から、推進員活動を応援する健康づくりサポーター講座を開催し、34名のサポーターが登録され、現在推進員とともに健康づく

・市が実施する事業への協力（ウォーキング大会、子育てサロンスタッフなど）

現在推進員とともに健康づく

・市が実施する事業への協力（ウォーキング大会、子育てサロンスタッフなど）

地区	小学校区	氏名
江別	上江別	藤川 康子
	江別太	伊藤 洋子
	対雁	黒宮 奈穂美
	角山	永野 稔子
	北光	上田 幸子
	いずみ野	赤尾 恵美子
野幌	東野幌	牧田 暁夫
	野幌若葉	青山 ひとみ
	江別第二	小岩 裕子
	中央	小林 正枝
	野幌	長谷川 礼子
大麻	大麻	谷 千恵子
	大麻泉	近藤 志保子
	大麻東	武市 寿人
	文京台	中村 浩二

※現在4小学校区で欠員

健康づくり
推進員事業

若々しく健康に リズムエクサ サイズ体験会



市民の健康づくりのため、音楽に合わせた有酸素運動の体験会を市内3か所で行います。

リズムにのって体を楽しく動かしませんか？

無料。事前申込不要（何回でも参加可）。

日時・会場／①6月10日(火)大
麻体育館（大麻中町26・17）
②6月17日(火)コミュニティ
センター（3条5丁目）③6
月23日(月)東野幌体育館（東野
幌町28・23）時間はいずれも
10時～11時30分（9時50分ま
でに集合）。

講師／健康保養ネットワーク
フィットネスアドバイザー
持ち物／上靴（必須）、汗拭
きタオル、飲料水、動きやす
い服装。

【詳細】保健センター ☎ 385-5252

がん検診などの 無料クーポン券を配布します

日本人の2人に1人が、がんになる時代。がんなどで命を落とさないためには、**早期発見・早期治療**が重要です。

一人でも多くの皆さんにがん検診などを受けていただくため、好発年齢である特定の年齢に達した方に対して次のクーポン券を6月上旬に送付します。対象者は早めの受診をお願いします。

対象となる検診

子宮頸がん・乳がん・大腸がん・肝炎ウイルス

【詳細】保健センター ☎ 385-5252

市の冬季節電対策の 取り組み結果



市では、昨年12月1日から今年の3月31日までの4カ月間、市関係施設115施設を対象に、電

力使用量を平成22年度同期間比で6%（約54万5千kWh）以上削減することを目標として節電に取り組みました。

具体的には、不要箇所の照明の間引き徹底や、ウォームピズの励行による過度な暖房使用の抑制、また、市立病院や浄化

センターにおいては、自家発電設備の稼働を増やしたことなどにより、結果として、平成22年度比で6.7%（約61万3千kWh）減となり、目標を上回る節電を達成しました。

市では引き続き、日常業務や市民サービスに支障が生じない範囲での照明の間引きやこまめな消灯、OA機器の省電力機能の活用などを徹底し、節電に努めていきます。

【詳細】環境課環境政策担当 ☎ 381-1395